

現場は毎日緊急事態

感染拡大の影で進行するスタッフのメンタルヘルスの危機

続く緊張と長時間労働 使命感だけではいずれ限界に



夜勤明けなのにまだ帰ってこない、心配だな

感染拡大が止まりません。病院の現場はどこでも、今までに体験したことがないような忙しさと緊張感で押しつぶされそうです。コロナ病床拡大のため一般病床を縮小しています。そのため一般病床では、今まで見ていない診療科の患者さんを受け入れる、初めての診療科の患者さんが緊急入院してくるなど緊張を強いられる勤務が続きます。コロナ病床では、重症者が増え続け連日の長時間勤務になっています。そこに追い打ちをかけるのが、家族が感染したために濃厚接触者になり出勤できなくなるスタッフが相次いでいます。さらにワクチンを接種しているにもかかわらず感染するスタッフも出ています。

さらにスタッフを追い詰めるのは、この状態がいつまで続くのか分からないという点です。医療従事者ですから、患者さんが急変して休憩時間も取れなかった、などという経験は年に数回はあります。しかし、今回は年に数回しかないような急変が毎日続いているようなものです、しかもいつ終わるとも知れないのです。このままでは、ストレスのためにメンタルを病むスタッフが出てくるでしょう。強いストレスにされされると人は、20~30日はいつも以上に頑張れるのですが、それを超えると無気力状態になってしまうことが知られています。このままでは、9月上旬には医療スタッフのメンタル危機が現れる可能性があります。今頑張ってるスタッフを消耗させないためにも、増員による長時間労働の抑制、休養の確保が急務です。

独法化のリアルを知ることができる病院・衛生局支部TV

次回は8月24日(火)

病院・衛生局支部TV 8月24日(火)19:00~19:45

第一特集

健康長寿医療センターはこうして独法化された
お話 河原崎利行さん 衛生局支部書記長

第二特集

公社病院独法化の隠された意図 破綻に瀕する公社病院
お話 太田 正さん 作新学院大学名誉教授

視聴はこちら

前回放送「公共サービス削減の行きつく果て第4波の大阪で起こったこと」はこちらから



<https://youtube.com/watch?v=WMhwxKs4oyA>

都庁職病院支部

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 第二庁舎32階 直通03-3349-1711 FAX03-3349-1713
E-mail: mail@t-byoinsibu.jp URL: <http://www.t-byoinsibu.jp>

@Byoinsibu_Tocho 都立病院のお役立ち情報を発信しています
あなたの職場の健康度は? いますぐチェック



LINE@
都庁職病院支部

職場の悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です



都立病院で働くしぶ子さんが
つぶやいています。
共感することもあるはず!

#看護師のしぶ子さんと検索